

令和4年度 日置市立日吉学園

立志 友愛 克己 やさしく かしこく たくましく



せっぺ 翔べ

11月の目標

生活：思いやりのある言動を心がけよう

保健：寒さに負けないからだをつくろう

校長 上 武宏

令和4年度 10月号



日吉学園ブログ

## 実りの秋、読書の秋 ～本との出会いを大切に～

朝夕は肌寒さを感じるようになり、秋の深まりを感じる時季になりました。秋は「実りの秋」と言われます。これまでの学習、運動、生活など頑張ってきたことの成果が表れる時期です。2学期も残り半分になろうとしているこの時期に、学期始めに立てためあてを振り返り、「実りの秋」になるよう努力してほしいものです。

秋は「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」「食欲の秋」等、いろいろな言葉が思い出されます。中国の唐時代の詩人 韓愈（かんゆ）の漢詩に「燈火稍可親（灯火親しむべし）」という一節があり、読書の秋の由来の一つ言われていますが、学園生の皆さんは、ぜひ、読書の秋を楽しんでほしいものです。何かと多忙な毎日で、読書の時間を確保するのも難しいかと思えます。しかし、一冊の本との出会いが、人を成長させ、人生を変えるきっかけになることもあります。インターネットで、さまざまな情報が洪水のようにあふれている現代においても、実際に起こった出来事をリアルに描いたノンフィクションや、言葉のプロが生み出した小説やエッセイ、紀行文などが私たちに感動を与えたり、心や生活をより豊かにしてくれたりするものです。

読書の効果は他にもいろいろあります。日常的に読書をしている子供は、一般的に語彙や知識が豊富で、本を通じてさまざまな価値観や思考に触れています。また、読書はテレビ視聴や会話だけでは得られない深さと広がりをもたらし、視野が開けたりすることもあります。また、一冊との出会いをきっかけにして新たな世界に踏み込こんだり、視野が開けたりすることもあります。

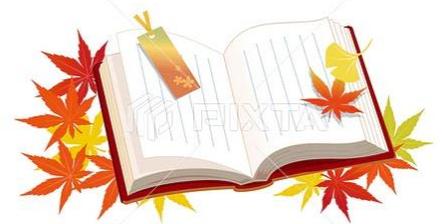
因みに、ロシアを代表する小説家チェーホフとドストエフスキは、それぞれ次のような言葉を残しています。

「書物の新しいページを1ページ、1ページ読むごとに、私はより豊かに、より強く、より高くなっていく。」

「本を読むことを止めることは、思索することを止めることである。」

10月27日（木）から11月9日（水）までの2週間は、「秋の読書週間」です。幸い、本校には2つの図書館があります。また、月1回「ひよしまる」も来校するなど、本校は読書に関して非常に恵まれた環境にあります。この期間に図書館や書店などで、いろいろな本との出会いを楽しんでほしいものです。そして、20代の約7割が「読書の習慣なし」と回答するなど、若者の読書離れが加速する現在だからこそ、読書を生活の一部とするよう、努力していきましょう。その点では、学園生の多くは本好きで、読書量は大変豊富です。ぜひ、心に残る一冊と出会うためにじっくりと本を読み、実り多い秋にしてほしいと願っています。

さて、10月28日（金）には、後期課程の「文化祭」、11月1日（火）からは「フリー参観」や「日吉っ子フェスタ」「焼き芋大会」等が予定されています。コロナ禍の折で、制限を設けてはおりますが、多くの保護者の皆様に子供たちの学びの成果を御覧になっていただき、子供たちの「実りの秋」を感じていただきたいと思います。その他、市音楽発表会や市陸上記録会など、芸術の秋、スポーツの秋も続いておりますので、御参観よろしくお願いたします。



## 6年 集団宿泊学習

6年生が、10月12～13日の2日間の日程で、集団宿泊学習を行いました。1日目のオリエンテーリングでは、共に知恵を出し合って考える楽しさを、2日目のカヌー体験では共に力を出し合い、共に目標に向かうことができた達成感などを味わうことができました。

共に活動に取り組む、寝食を共にするなど、学校とは違うこの2日間の生活の中で、6年生は「共に」を活動のテーマにしてきました。そうすることで、お互いに友達のよさを知り、友情を深めることができたのではないのでしょうか。

南薩少年自然の家での豊かな体験を満喫して学校に帰ってきた子供たちの表情は、凛々しく感じられました。今後、前期課程最高学年として、この経験を学校の中で生かし、今後ますます活躍してくれることと期待しています。



## 日置地区中体連新人戦

10月12(水)～14日(金)の3日間の日程で開催されました。この日に向けて、熱心に練習に取り組んできました。3日間とも、それぞれの部の試合では熱戦が繰り広げられ、日吉学園の生徒も、最後まであきらめない、粘り強いプレーが随所で見られました。

<卓球男子>

【団体戦】優勝

【個人戦】<優勝>新富颯太  
<準優勝>川窪一彰



## 文化祭

10月28日(金)に文化祭が開催されました。今年度も、感染症予防対策のため、保護者のみの参観とさせていただきました。

テーマは、「夢 無限大から最高の仲間とともに 世界を回す風を吹かそう～」をテーマとし、劇やダンス、吹奏楽部の演奏、英語暗唱そしてスペシャルゲストの演奏と全体合唱と、迫力いっぱいのプログラムでした。どの演目も、この日のために熱心に練習を重ねてきました。その成果が存分に発揮された素晴らしい舞台発表となりました。詳しくは、ブログを御覧ください。



## ☆入賞おめでとうございます☆

### 【県図画作品展】

<入選>(6年)小松 友結

### 【第15回南日本ジュニア美術展<平面の部>】

(1年)大樂 一登 野田 海智 (2年)門川 絢信  
(3年)地頭所 礼煌 寺園 理人  
(4年)赤崎 虎太郎 外宮 梨愛

### 【第15回南日本ジュニア美術展<立体の部>】

<入選>(3年)加藤 弘貴

### 【日置市防火ポスターコンクール】

<金賞>(5年)鮫島 未羽

### 【令和4年度日置市理科作品審査会】

<特選>(4年)外宮 梨愛(8年)新富 颯太(☆県審査へ)

### 【第65回県児童生徒作文コンクール市審査会】

<入選>

(2年)川波 想士(4年)上中別府 ゆまり(9年)西 良太

<特選>☆印は地区審査へ

(1年)上中別府 ゆのは(3年)大塚 大悟(5年)妙見 菊乃

(6年)迫 星二(7年)・満富 愛香☆

(8年)満富 菜奈☆・山口 さくら☆(9年)迫 一馬

### 【令和4年度JA共済作品コンクール】

【ポスターの部】<銅賞>宮崎 一喜(3年)

【書道(半紙)の部】<佳作>山口 さくら(8年)

### 【始良地区三旗野球大会】

<優勝>「日吉学園・吹上・東市来」合同チーム

## 11月の行事予定



月	日	曜	行事
11	1	火	学校を見に行こう(フリー参観)4日まで
	2	水	【前】日吉っ子フェスタ・食に関する指導(5年) 【後】生徒会引継ぎ式
	4	金	【前】児童対象教育相談(~29日) 食に関する指導(1年)
	7	月	【後】8年生:焼酎づくり(払い) 9年生:実力テスト(~8日)
	9	水	市音楽発表会(6・8年生参加) 【後】8年生:焼酎造り(一次仕込み)
	10	木	薬物乱用防止教室(6・7年)
	15	火	【前】市陸上記録会(6年生参加)
	16	水	【後】期末テスト(~18日) 7・8年生 教育相談
	21	月	【後】9年生三者面談(~29日)
	22	火	「のびゆくひおきっ子II」研究公開
	24	木	【後】8年生焼酎づくり(蒸留)